



## ソリューションシート

# JFrog Slackアプリ

DevSecOpsコラボレーションに不可欠なArtifactoryとXrayの通知機能



## 概要

DevOpsのミッションクリティカルなツールとして、ArtifactoryとXrayで発生する多くの重要なイベントの結果により、ソフトウェアパイプラインが高品質なリリースを提供できるか状況かどうかを把握できます。

JFrog Slackアプリは最も広く活用されているコラボレーションツールの一つを通して、JFrogを活用したソフトウェアパイプラインで何が起きているかをリアルタイムで可視化し、チーム全体に通知します。

多くのソフトウェア開発チームはSlackのコミュニケーションプラットフォームを利用し、公開および非公開のグループチャンネルやダイレクトメッセージを通して組織全体のコラボレーションとイベントの可視化を進めていきます。

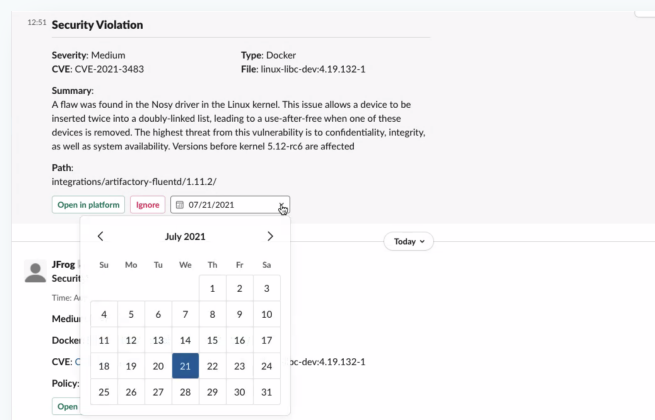
JFrog Artifactoryはバイナリ駆動形のDevOpsで成功するために必要不可欠なJFrog Platformで中核をなすユニバーサル・アーティファクト・リポジトリマネージャーです。JFrog Xrayはユニバーサル・ソフトウェア構成分析(SCA)ソリューションであり、オープンソースの脆弱性やライセンスのコンプライアンス違反を本番環境で発生する前にDevSecOpsチームがプロアクティブに特定し、アプリケーションインベントリ全体にわたり迅速に修正できるようにします。

JFrog Slackアプリの活用で、チームが高品質なリリースを提供するためにより適切にコラボレーションし、発生するDevOpsイベントにリアルタイムで対応します。

## JFrog Slackアプリのメリット

企業がSlackを使うことで以下のことが実現できます

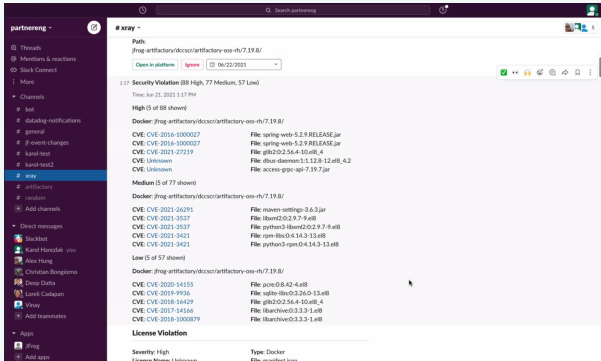
- ✓ 主要なArtifactoryイベントをチームに通知
- ✓ Dockerレジストリの変更をチームに通知
- ✓ DevOpsビルドイベントをリアルタイムに可視化
- ✓ ライセンスポリシー違反の通知
- ✓ セキュリティチームに重大な脆弱性を通知



JFrog Slackアプリ  
[jfrog.slack.com/apps](https://jfrog.slack.com/apps)

## 主な機能

JFrog Slackアプリはアーティファクト、アーティファクトプロパティ、Dockerタグ、ビルドイベントなど可視化したいArtifactoryリポジトリアクションの通知とアクション可能なUIカードを1つまたは複数のSlackチャンネルに配信するものです。通知の一時停止や削除またはSlackチャンネル内からJFrog Platformで詳細を確認できます。



### Docker Tag Pushed

manifest.json was pushed from integrations

Path: connector/0.4.1/manifest.json

Image Name: connector

Size: 949

Open in platform

本アプリはJFrog Xrayで設定したポリシーに基づき脆弱性やライセンスのコンプライアンス違反を複数のSlackチャンネルに送信できます。インタラクティブな通知により、受信者は無視するルールの作成、詳細表示、JFrog Platformの起動などのアクションを実行できます。

## ユースケース

- ・ **本番環境のエンジニアリング** - 重要なパッケージやビルドが特定のリポジトリにアップロードやプロモートされたときに通知を受け取ります。
- ・ **SRE/IT管理者による監視** - Xrayのポリシー設定を構成することで、すべての製品リリースで堅牢な継続的スキャンを保証します。またSlackを通して通知が送信されるため、検出されたすべての関連するセキュリティの脆弱性に迅速に対応できます。
- ・ **品質保証** - QA(品質保証)チームはXrayポリシーと監視を構成して、テストやステージング環境で使用される対象のアーティファクト・リポジトリを監視し、Slackを通してセキュリティ違反を報告し、迅速に解決します。
- ・ **シフトレフトセキュリティ** - 開発者と開発マネージャーはXrayポリシーを構成し、開発ビルドのマイルストーンに使用される対象のアーティファクト・リポジトリを継続的にスキャンするように監視します。Slackを通してセキュリティの脆弱性を開発チームに警告するため、開発ライフサイクルの最も早い時点で問題を解決できます。

## JFrog Japan株式会社について

JFrog Japan 株式会社は JFrog Ltd. (JFrog) の日本法人として 2018 年に設立。JFrog は、開発者のキーストロークから製品まで、ソフトウェアの流れをシームレスかつ安全に実現する「Liquid Software」というビジョンを掲げ、世界中のソフトウェアアップデートを強化するミッションに取り組んでいます。JFrog の DevOps プラットフォームにより、ソフトウェア開発組織はパイナリのライフサイクル全体を通じてソフトウェアのサプライチェーンを包括的に強化し、ソースを構築、保護、配信し、あらゆる本番環境と接続することができます。JFrog のハイブリッドでユニバーサルなマルチクラウド DevOps プラットフォームは、AWS、Microsoft Azure、Google Cloud 上で、オープンソース、自己管理型、SaaS サービスとして利用できます。Fortune 100 企業を含む多くの企業とユーザーが、JFrog のソリューションを活用しデジタルトランスフォーメーションを安全かつ円滑に推進させています。



### JFrog Japan 株式会社

〒 100-0004 東京都千代田区大手町1-9-2 Global Business Hub Tokyo | TEL: 03-4243-1049 | Webサイト: jfrog.com/ja/ | ブログ: jfrog.com/ja/blog/  
お問い合わせ: jfrog.com/ja/contact-us/

- JFrogの名称、ロゴマークおよびすべての JFrog製品の名称は、JFrog Ltd.の登録商標または商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- JFrogは、通知を行うことなく、いつでも該当製品およびサービスの提供、機能を変更する権利を留保し、本書中の誤植または図表の誤りについて責任を負いません。